



櫛の梢から



大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



大槌高校HPやnoteでも行事の様子を発信しています！

カリフォルニア州フォートブラッグ市 海外派遣 成果報告会を開催しました！

町内の桜が満開となった4月14日(日)、米国カリフォルニア州フォートブラッグ市への派遣生8人による成果報告会がおしゃちで開催されました。

派遣生は、町内に在住する生徒たちで、3月17日(日)から3月26日(火)までフォートブラッグ市でのホームステイをはじめとする、さまざまな体験プログラムを通して現地の中高生らと交流しました。



派遣生は、自らの成長や交流事業の魅力語りました

“分からない”を理解しようと努力し続けたことで、楽しめるようになった。自分で伝える力がついた。



大槌高等学校 3年 矢作 梨さん

言葉の壁は大きいですが、あくまでコミュニケーションツールの1つ。英語力を理由に躊躇している人がいるなら、気にせず参加した方が良い。



釜石高等学校 3年 山崎 朔嘉さん



コロナ禍の影響により、約6年振りの事業再開となりましたが、フォートブラッグ市の熱烈的な歓迎により、参加した中高生に多くの「喜び」「学び」「経験」を与える機会となりました。

9月中旬には、フォートブラッグ市の派遣団を町に受け入れる予定です。

中高生らが歓迎されたように、大槌町としても盛大に歓迎したいと思います。引き続き町民の皆さんのご協力をお願いします。

生徒間交流事業は、交流がスタートしてから20年以上が経過し、東日本大震災やパンデミックを経てもなお、両市町の友好関係は更に深化し、相互理解や人材育成に寄与しています。

マイプロジェクト発表会を開催しました！

4月27日(土)に大槌高校の公開授業が行われ、マイプロジェクトの発表会を開催しました。昨年度マイプロジェクトに取り組んだ2・3年生の生徒13人が、全校生徒や来場した保護者の前でプレゼンを行いました。マイプロジェクトとは自分自身でテーマを設定し、情報収集や整理・分析だけでなく、実社会と関わりながら行動を起こし、学びにつなげていく探究学習です。探究学習を経て起きた自分自身の変化についても振り返り、次の探究や生き方や在り方につなげていきます。

同級生や先輩の堂々とした発表を聞いた生徒からは「頑張ることは恥ずかしくないと教えてもらった」や、「興味のあることに、とことん向き合っている姿がかっこいいと思った。私も意欲的にマイプロに取り組みたいと思った」という感想がありました。



1年生全員で定点観測を行いました！

5月10日(金)に、1年生全員で町内の定点観測を実施しました。東日本大震災後、2013年より年3回、大槌町の復興の過程を記録するという目的で定点観測を継続しています。震災から13年経った今、1年生(震災当時2歳)の生徒たちが復興の変遷を学ぶことで、震災を風化させず、防災意識を向上させていくことを目的としています。



生徒の感想

今回の活動を通して、日々「常に安全ではない」ことを意識することが大切だと感じました。自分も兄におんぶしてもらい避難したという経験もあることから、非常バッグを用意しておかなければと改めて思いました。

大槌高校1年 山崎 未来さん

小鉦神社の神主さんから「道路が歩くことができる状態ではなかったので山を登った」ということを聞きました。普段から、大槌の地形を意識したり、震災を経験し乗り越えた人の知恵を受け継いでいくことの大切さを実感しました。

大槌高校1年 白沢 美優さん